

土木学会選奨土木遺産

「仙台市煉瓦下水道」 「四ツ谷用水」 認定記念フォーラム

2017 6.25(日) 13:30-17:00

仙台市市民活動サポートセンター 6F
セミナーホール

定員 100名(先着)

参加費
無料

土木学会認定
CPDプログラム
3.5 単位



仙台市煉瓦下水道（平成22年度選奨土木遺産）
全国初の多くの先端的取り組みを実施し、大地震に耐え、映画撮影等に利活用されるなど、完成後110年経てもなお現役の貴重な煉瓦下水道施設群である。



四ツ谷用水（平成28年度選奨土木遺産）
広瀬川の河岸段丘の微地形を巧みに利用し自然流下の水路配置と地下水涵養を行い、杜の都仙台の水環境を支える近世より継承された貴重な土木遺産である。

by Cheryl

— プログラム —

- 13:30 開会挨拶
祝辞 宮城県企業局
仙台市建設局
- 13:45 認定の経過報告 後藤光亀 ((公社)土木学会東北支部選奨土木遺産選考委員会 副委員長)
- 14:00 基調講演「水と人と、その暮らし 支えた技術 シビルエンジニアリング」
江成敬次郎(東北工業大学名誉教授)
- 14:35 (会場準備・休憩)
- 14:40 パネル討論会「土木技術の変遷とこれからの利活用 ～先人の地を見る力～」
2010年度「仙台市煉瓦下水道」、2016年度「四ツ谷用水」が「土木学会選奨土木遺産」に認定されました。市民活動などによるこれら土木遺産の利活用が進む中、皆さんとその歴史や技術の変遷と今後の展開に関する意見と情報交換を行いたいと思います。
- コーディネーター 後藤光亀 ((公社)土木学会東北支部選奨土木遺産選考委員会 副委員長)
アドバイザー 江成敬次郎 (東北工業大学名誉教授)
パネリスト
「城下町仙台的成り立ちー江戸時代の都市計画」 木村浩二 (宮城学院女子大学非常勤講師)
「近世大名と水利土功」 新関昌利 (『四ツ谷の水を街並みに!』市民の会会長)
「地形・地盤からみる城下の水環境」 柴田尚 (仙台・水の文化史研究会会長)
「仙台の発展を支えた下水道」 仲道雅大 (仙台市建設局下水道計画課計画係長)
- 16:00 総合討論
- 17:00 閉会

【参加申込】

Eメールまたはハガキで、タイトルを「認定記念フォーラム 参加申込」と明記してお申し込みください。

- お名前・フリガナ (必須)
- ご所属

→ Eメール mizunet@mizunet.org



<こちらのQRコードからもメールを作成できます>

→ 郵送 〒980-0014 仙台市青葉区本町2丁目14-26 保坂ビル301 NPO法人 水・環境ネット東北 宛

<お問い合わせ>

「仙台市煉瓦下水道」「四ツ谷用水」認定記念フォーラム実行委員会 事務局
〒980-0014 仙台市青葉区本町2丁目14-26 保坂ビル301
特定非営利活動法人 水・環境ネット東北 内
TEL 090-2979-5755
Eメール mizunet@mizunet.org

土木学会選奨土木遺産「仙台市煉瓦下水道」「四ツ谷用水」認定記念フォーラム実行委員会

(公社)土木学会東北支部 国土交通省東北地方整備局企画部 仙台市環境局環境部環境共生課 仙台市建設局下水道経営部下水道計画課
仙台圏域の健全な水環境調査研究会 仙台・水の文化史研究会 仙台リバーズネット・梅田川 NPO法人水・環境ネット東北
「四ツ谷の水を街並みに!」市民の会